

KiKiの広場

2013年 8月 1日

cafe NO.34
KiKi



このところ不安定なお天気が続いています。先日のいきなりの土砂降りは、イベントホールの大きな窓ガラスに風と共にふきつけられ、まるで嵐の中の船の中にいるような激しさでした。県内でも大きな被害が出ています。ニュースで見る河川の氾濫や土石流、自然の脅威を目の当たりにして、被害に会われた方たちの恐怖はどれほどだっただろうかと思うと胸が痛みます。これ以上の被害がでないことを祈りつつ、1日も早い復旧を願うばかりです。毎年思うことですが・・・私たちにとって大切な雨、どうぞ穏やかに優しく降ってください。



8月の予定

12日(月)	お盆休み
13日(火)	
16日(金)	臨時休業
21日(水)	



「今月のケーキ」・・・「りんごのタルト」300円

カットの大きいりんごをふんだんに使い、シャキシャキ感たっぷりです。タルト生地も香ばしく仕上がっており、甘さをひかえた夏にぴったりのさわやかなタルトです。



今日のお気に入り・・・「夏が楽しくなる絵本 Part2」

～「きんぎょのおつかい」「きんぎょのかいすいよく」「きんぎょがにげた」「すいかのたね」「はなび ドーン」 などなど ～
金魚って、夏のイメージですね。今回はとってもユニークな金魚をご紹介します。「きんぎょのおつかい」は、3匹の金魚がおつかいに行かされる、しかも電車に乗って、という奇想天外なお話です。でも文章がずいぶんレトロ調だと思ったら、明治時代に出された童話でした。作者はなんと、「みだれ髪」の歌人と謝野晶子さん。あまりにもイメージの違う話で、同姓同名の別人かなと思いましたが、与謝野さんが我が子の為に作ったお話だそうです。ありえない話がのんびりとのどかな雰囲気です。高部晴市さんの絵がぴったりはまっていて、こんな絵本もあったのかと嬉しい発見と驚きの1冊です。



今日の本棚・・・「ふくだ すぐるの世界」

～「ただのおじさん」「サインですから」「とつとつめきさん」「ゴリラさんのハンコ」「りんごがひとつ」 などなど ～
「ただのおじさん」、初めてこの絵本を目にした時、「なんじゃこの題名？絵本か？」と思いました。でも中身を読むと、もうこのおじさんが大好きに♡ なんともいえないほのぼの感、ゆった～り流れる優しい時間、登場人物（？おじさん以外は動物ですが）のかわいらしさ、プツと笑える面白さ。ふくだすぐるさんの絵本は、誰かを想う気持ち、そしてそれを一生懸命伝えたいという想い、そんな優しい愛にあふれています。どうぞ、手にとって読んでみてください。気持ちがふわっとほぐれていくような感じになります。



ほっとフレイク

二人乗りベビーカーに乗った1歳1か月の双子の男の子と、4歳のお姉ちゃんとお母さんがご来店。お母さんは席に着くとさっそく、お姉ちゃんが選んだ絵本を3人に読み始められました。けれども最初は大人しくしていた男の子たちがベビーカーの中でぐずり始め、お母さんは読むのを中断してはあやされていました。その都度我慢して待っていたお姉ちゃんですが、とうとう何回目かの中断で怒って泣き出してしまいました。おりしも隣のイベントホールではカラオケの発表会の真っ最中。カフェの中にも結構な音が聞こえてきていましたが、こっちはこっちで3人の泣き声が響いてすごい状況になってきました。そんな中やっとなベビーカーから脱出できた男の子たちは、今度は木の椅子を押し車代わりにてんでに動き始めました。汗だくになってお詫びを言われるお母さんでしたが、ちょうど居合わせたのは常連さんばかりで、「大丈夫、大丈夫。」と、私と一緒に男の子たちの相手をしてくださいました。首にタオルを巻いて汗を拭き拭き、一生懸命3人の我が子に絵本を読まれているお母さんの姿がとても愛おしくて、こういう時に少しでもお姉ちゃんとの時間をゆっくり持ってもらえれば・・・カフェの中にいたみんなの共通の想いだったと思います。お母さん、ファイト!

